2　測定器の条件

⑴　標準信号発生器１又は標準信号発生器２の変調信号は、標準信号発生器内蔵の信号源を用いることができる。

⑵　標準信号発生器１を希望波（正弦波１kHzで変調）、標準信号発生器２を妨害波（正弦波400Hzで変調）として設定する。

3　試験機器の状態

標準信号発生器２を切断状態とし、標準信号発生器１を試験周波数に設定して十二の項に準じ感度を測定し、その測定値を記載する。

4　測定操作手順

⑴　標準信号発生器１の出力を上記３の値より３dB増加させる。

⑵　標準信号発生器２を接続状態とし、正弦波400Hzで変調して、変調度が60％となる変調信号レベルとする。

⑶　標準信号発生器２の出力周波数を試験周波数より８kHz（150MHz帯のものにあっては20kHz）高く設定し、歪率雑音計を用いて、試験機器の復調信号の歪成分及び雑音成分の和に対する信号成分、歪成分及び雑音成分の和との比、すなわちＳＩＮＡＤが12dBとなるよう標準信号発生器２の出力を調整し、標準信号発生器２の出力レベルからこのときの妨害波受信機入力電圧を測定する。ただし、ＳＩＮＡＤは次式によることとし、各成分は電力次元とする。

ＳＩＮＡＤ＝（Ｓ＋Ｄ＋Ｎ）／（Ｄ＋Ｎ）

Ｓ：信号成分　（電力次元）

Ｄ：歪成分　（電力次元）

Ｎ：雑音成分　（電力次元）

⑷　標準信号発生器２の出力周波数を試験周波数より８kHz（150MHz帯のものにあっては20kHz）低く設定した場合についても同様の測定を行い、妨害波受信機入力電圧を測定する。

5　試験結果の記載方法

４⑶の値（上側周波数の妨害波受信機入力電圧）及び４⑷の値（下側周波数の妨害波受信機入力電圧）と３で測定した感度との比をdB単位で記載する。

6　その他

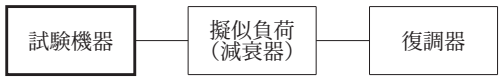
⑴　受信出力調整器を二つ有する場合は低周波利得を最大とし、高周波利得調整器を調整して所定の試験機器復調出力（定格出力の１／２）を得ることとする。

⑵　受信機入力電圧を求める場合は、標準信号発生器と試験機器の間の接続ケーブルの損失を考慮する。

⑶　電波の型式がＡ２Ｄの場合は、試験機器の音声信号出力端子又はＭＳＫ復調部への入力端子で測定する。

十六　自動識別装置（電波の型式がＡ３Ｅであって秘匿性を有する通信を行う漁船の船舶局であり、かつ、設備規則第９条の２第５項に規定する変調信号処理装置を有する無線設備のみ）

1　測定系統図



2　測定器の条件

復調器は、試験機器が送出する送信信号を復調し、識別番号の内容が表示可能であること。

3　試験機器の状態

通常の使用状態とする。

4　測定操作手順

⑴　試験機器から電波を発射する。

⑵　復調器を用いて、送信された識別番号を確かめる。

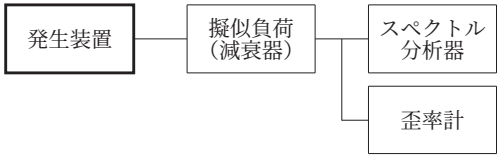
5　試験結果の記載方法

４⑵を確認できた場合は「良」と、それ以外の場合は「否」と記載する。

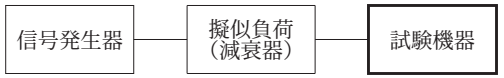
十七　選択呼出装置（電波の型式がＡ３Ｅであって4,063kHz以上の周波数の電波を使用する漁業用の海岸局及び漁船の船舶局であり、かつ、選択呼出装置を有する無線設備のみ）

1　測定系統図

⑴　選択呼出信号発生装置の試験



⑵　選択呼出信号検出装置の試験



2　測定器の条件

信号発生器はトーン信号及び擬似音声信号が発生可能なものとする。

3　試験機器の状態

通常の使用状態とする。

4　測定操作手順

⑴　選択呼出信号発生装置の試験

選択呼出信号発生装置から選択呼出信号を送出し、次の項目を確認する。

ア　トーン信号の持続時間は、0.2ｓ±0.03ｓ以内であること。

イ　選択呼出信号を構成するトーン信号の相互の間隔は、0.01ｓ以下であること。

ウ　トーン信号の周波数の偏差は、±１Hz以内であること。

エ　各トーン信号周波数のレベルの偏差は、１dB以内であること。

オ　歪率は、５％以下であること。

カ　トーン信号レベルの可変範囲は、－50dBmから＋10dBmまでであること。

キ　選択呼出信号を二回送出する場合の信号の間隔は、0.4ｓ±0.06ｓ以内であること。

⑵　選択呼出信号検出装置の試験

次の項目を確認する。ただし、基準入力レベルは次式を用いて算出し、Ｖ単位とする。

基準入力レベル＝$0.1\times\sqrt{(5R)}$

Ｒ：検出装置を付置する受信装置の出力インピーダンス（Ω）

ア　信号対雑音比が３dBのトーン信号を基準入力レベルより15dB高く加えたとき及び10dB低く加えたときに動作すること。

イ　基準入力レベルより15dB高い擬似音声信号及び隣接トーン信号をそれぞれ５分間加えたときに動作しないこと。

5　試験結果の記載方法

４の各項目を確認できた場合は「良」と、それ以外の場合は「否」と記載する。

十八　変調信号処理装置（電波の型式がＡ３Ｅであって秘匿性を有する通信を行う無線設備のみ）

1　測定系統図

